



日本超音波医学会第94回学術集会

The 94th Annual Scientific Meeting of the Japan Society of Ultrasonics in Medicine

ランチョンセミナー2

日 時：2021年5月21日(金) 12:10～13:10

会 場：第2会場 神戸ポートピアホテル 地下1階「偕楽1」

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-10-1

開催方式：ハイブリッド開催（現地、ライブ配信）

ここまで進化した血管評価法

座 長：西上 和宏 先生（医療法人博光会 御幸病院）

<講演1>

動脈エコーのポイント－4Dを加えて－

演 著：八鍬 恒芳 先生（東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部）

<講演2>

信頼される大動脈病変の評価法－AAA Modelの紹介を交えて－

演 著：濱口 浩敏 先生（北播磨総合医療センター 脳神経内科）

ここまで進化した血管評価法

座長：西上 和宏 先生（医療法人博光会 御幸病院）

動脈エコーのポイント－4Dを加えて－

演者：八鍬 恒芳 先生（東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部）

動脈エコーのひとつである末梢動脈疾患のエコーは、比較的時間がかかる検査であり、評価法も未だに確立されていない部分もあります。臨床で広く活用し治療に役立てるには、統一された検査方法や分かりやすい報告書作成が重要です。また頸動脈エコーでは検査の再現性を向上させることや、検査効率を高めることも大切となっています。今回、動脈エコーの検査法と報告書の実際をご提示いただき、新たに4Dの技術を取り入れたエコーのコツや代表的な病変の評価法を解説いただきます。

信頼される大動脈病変の評価法－AAA Modelの紹介を交えて－

演者：濱口 浩敏 先生（北播磨総合医療センター 脳神経内科）

腹部大動脈瘤（Abdominal Aortic Aneurysm、以下 AAA）は破裂すると死亡率が高いため、早期発見と術前・術後の経過観察において画像診断が大きな役割を持ちます。中でも非侵襲的な超音波検査はスクリーニングやフォローに適していますが、2DエコーによるAAA計測においては、動脈瘤の形状の他、検者間または施設間での計測値のばらつきが課題になります。本セッションでは、ガイドラインに沿った信頼される大動脈病変の評価法について、EPIQ Eliteに搭載されたAAA Modelの紹介を交えて解説いただきます。

機器展示会場のご案内

会期：2021年5月21日（金）～23日（日）
会場：神戸ポートピアホテル 本館（B1F）
〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-10-1
展示装置：EPIQ、Affiniti、Lumify



製造販売業者

株式会社フィリップス・ジャパン

〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル
お客様窓口 0120-556-494

03-3740-3213

受付時間 9:00～18:00
(土・日・祝日・年末年始を除く)

www.philips.co.jp/healthcare

